

生徒会新聞

渋谷区立上原中学校

発行 2019年2月21日

制作

生徒会役員

2年生校外学習・都内巡り

先月号でもお伝えした通り、2年生は2月1日金曜日に「都内巡り」に行ってきました。

木組み博物館という、新宿区にある博物館を必須チェックポイントにして、上野の国立科学博物館やお台場にある日本科学未来館などを巡りました。

事前学習には約3時間をかけ、コース作りや予算作成など、班員全員で綿密な話し合いを繰り返しました。

また、今回の校外学習の一つの特徴として、GPS付きスマートフォンを使用したことが挙げられます。それによ

命と健康の学習

2月1日(金)の1年生の総合の授業で大葉ナナコ先生の講演があり、赤ちゃんとそのお母さんたちが来てくださいました。

大葉ナナコ先生の講演では、お腹の中の赤ちゃんの成長についてお話していただきました。赤ちゃんとの触れ合いでは、お母さんとお父さんに子育てについてのお話を伺いました。

みんな、赤ちゃんとの触れ合いを楽しみました。(桐原、中西)



って見学先での写真を撮ることができ、事後学習の新聞づくりがスムーズに進めることができました。班によってはもう新聞を完成させたところもあるそうです。

他学年の皆さんは、掲示されるまで楽しみに待っていてください。(グラッサム)

学習と集中力について

学年末考査まであとわずかとなりました。皆さん全力で勉強に励んでいることと思えますが、勉強をする際は自分自身の「集中力」について理解しましょう。

一般的に、中学生の集中が続くのは個人差はあれど50分程度と言われています。例えば、小学校低学年向けのアニメ番組。これはほとんどが30分程度で、ショートシヨートの構成となつています。これは、小学校低学年の集中力が30分程度しか持たないためです。一方私たち

解剖の授業

2月19日に2年生の理科の授業で、ブタの眼の解剖を行いました。

以前、写真や図などで学んでいた水晶体や視神経などを、実際に見たり、触ったりすることができました。3、4人で1つの眼を使って観察をしました。

2年生にとって初めての解剖だった為、最初は抵抗がある人もいましたが最終的に協力して学習を進めることができました。

眼の構造を知ることができるいい機会でした。

(今村)

編集後記

今月は、いよいよ学年末テストです。みなさん、テスト勉強は順調に進んでいますか？テストの直前に焦ってやるのではなく、余裕を持って取り組むことでいい結果が出せると思います。テストで良い点を取るためにまず、授業を大切にしましょう。そして次の学年になった時に気持ちよく学期をスタートさせましょう。

このように、自分の集中の持続力を知ること、より質の高い学習に取り組むことができます。また、覚醒作用のあるカフェインを含んだ食品などをとることも効果的です。皆さんも、自分の集中力について理解し上手に勉強と付き合っていきましょう。

(吉澤)

最後に三年生みなさん、受験のラストスパート頑張ってください！皆さんの合格を心から願っています。(河野)